

高齢者の結核対策にご協力をお願いします。

高齢者の結核

近年、戦後の結核高まん延期に結核に感染し、高齢化による免疫低下で結核を発症する方の割合が増えています。高齢者の方は、各種介護サービスを利用することも多く、結核患者の発見が遅れてしまうと、患者のご家族や、施設内での感染が広がってしまう恐れがあるため、**早期発見が重要**です。

結核の早期発見のために

1. 結核の定期健康診断(胸部X線検査)を受けましょう。

介護サービスの利用前に市町村の結核検診などで胸部X線検査を受けましょう。検診日時や場所は市町村の広報などで確認してください。要精密検査となった方は、必ず**精密検査**を受診しましょう。

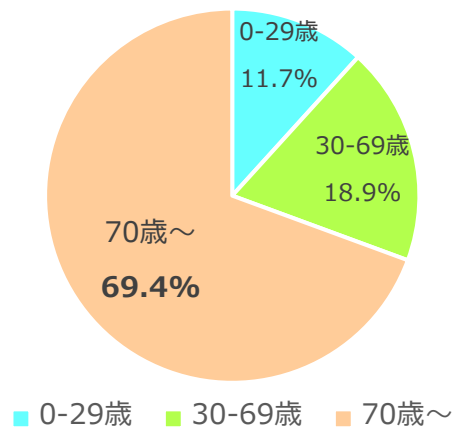
2. 周囲の方が定期的な健診の受診を勧奨しましょう。

結核を早期発見するため、**年に1回**は結核検診を受けていただくことが重要です。65歳以上の方は市町村の結核検診の対象ですので、施設の職員やご家族が受診を促しましょう。

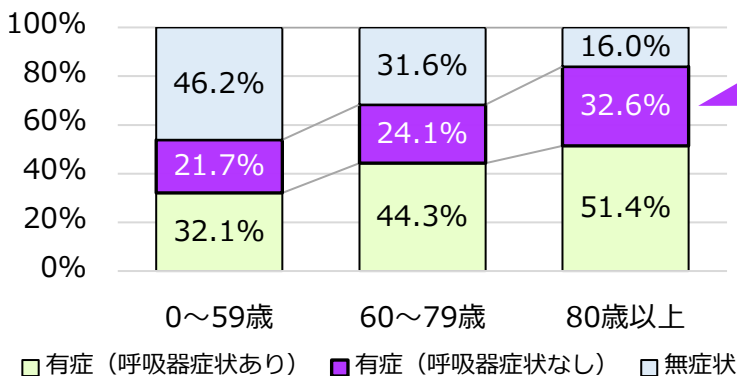
3. 各施設で結核に対する毎日の健康観察をしましょう。

結核は、咳や痰など呼吸器症状を伴うイメージがありますが、**呼吸器症状が伴わない**ことも多いです。注意が必要な症状について裏面のチェックリストを参考に毎日の健康観察を行いましょう。

岐阜県の結核患者数



結核患者の呼吸器症状



約3割は呼吸器症状が伴いません。呼吸器以外の症状もチェックが必要です。



令和6年4月・岐阜県感染症対策推進課

福祉施設における毎日の健康チェックリスト

結核早期発見のためのチェックポイント



- ・3項目のチェックポイントを参考に毎日の健康観察を行いましょう。
- ・入浴などのケアの機会には、特に注意深く観察しましよう。
- ・健康観察の結果を記録に残し、症状が継続しているかどうか、誰でも確認できるようにしましよう。

1. 全体の印象

- なんとなく元気がない
- 活気がない



2. 全身症状

- 37.5度以上の発熱
- 体重減少
- 食欲がない
- 全身の倦怠感



3. 呼吸器系の症状

- 咳
- 痰
- 血痰
- 腹痛
- 頻回呼吸
- 呼吸困難



(施設等での結核対策については最寄りの保健所または問い合わせ先にご相談ください)